

平成 22 年度生 海洋サイバネティクス演習  
ポスター発表会のご案内

長崎大学は平成19年度より、長崎県の水産業・水産加工業を活性化させる人材を養成するために、社会人を対象とした教育プログラム「海洋サイバネティクスと長崎県の水産再生」プログラムを実施しています。

このプログラムは、文部科学省の科学技術振興調整費補助事業（現在は科学技術戦略推進費）「地域再生人材創出拠点の形成」に水産分野ではじめて採択されたものです。本プログラムへの文部科学省の支援は終了していますが、本年度より長崎大学が中心となってこれまでと同様のプログラムを継続していきます。プログラムの詳細については、ホームページをご参照下さい（<http://cyber.fish.nagasaki-u.ac.jp/>）。

このたび平成22年度生11名が、プログラム修了に臨み、各自が設定した演習課題のポスター発表を下記の要領で開催します。この発表会には自由にご参加いただけます。どうかお気軽にご参加下さい。

記

日時：平成24 年9 月7 日（金）午前9 時～11 時30 分

会場：長崎大学水産学部2 階 大会議室

討論時間：9:05～10:15（前半）、10:15～11:25（後半）

発表者（前半）：6 名（次ページ奇数番号）

発表者（後半）：5 名（次ページ偶数番号）

発表題目：次ページ表をご参照下さい。

ポスター発表会 題目一覧

番号	氏名	演習題目
1	村田 国博	ヒジキ及びアカモクの簡易な採苗手法開発 (主査：桑野 副査：萩原、阪倉、菅)
2	漁崎 重文	ワムシ一次培養における添加剤の影響試験 (主査：萩原 副査：阪倉、菅)
3	藤原 章	十八銀行と長崎大学水産学部との戦略的連携による 県内水産関連産業支援について (主査：亀田 副査：山本、橘、谷山)
4	浦川 真仁	民間種苗生産会社におけるワムシの培養状況と 問題点の改良 (主査：萩原 副査：阪倉、菅)
5	林田 隆	新食材の開発 ～「あぶらアジ」の二次加工～ (主査：長富 副査：橘、亀田)
6	井手口 優	長崎産えいひれの販路拡大と長崎産ブランドの創生 (主査：橘 副査：山本、高谷、谷山)
7	山道 敦	ヌタウナギの成長特性・養殖適性の把握 (主査：高山 副査：山口(敦)、阪倉、松下)
8	田中 久也	アカガイ成長・生残促進技術の開発 (主査：山口(仁) 副査：中田、松下、高山)
9	耕田 慧介	ヒラメ種苗生産における奇形防除 (主査：阪倉 副査：萩原、菅)
10	川渕 久美子	上五島における魚食普及のための提案 ～子供たちの魚食離れを食い止める～ (主査：荒川 副査：山本、亀田、長富)
11	八木 基明	トラフグのオス・メス判別技術の開発 (主査：橘 副査：高谷、荒川、谷山)

9:05～10:15 (白)、10:15～11:25 (灰色)